

令和8年度

予算概要



豊根村

令和8年度予算編成について

我が国の社会経済環境は、名目GDPが600兆円を超え、賃上げ率も高水準で推移するなど、長年続いた「デフレ・コストカット型経済」から、賃金と物価が好循環する新たな「成長型経済」への移行段階にある。

国においては、「生活の安全保障」や「危機管理・成長投資」を柱とした「強い経済」の実現を目指し、「責任ある積極財政」の下、過去最大規模となる122兆円を超える一般会計予算が編成されている。また県では、2026年のアジア競技大会開催等を見据え、「住みやすさ日本一あいち」の発信や、デジタル・グリーン化による産業構造の転換など、将来の成長に向けた施策を加速させている。

こうした国・県の状況の中で、本村の財政は現時点では健全であるものの、自主財源に乏しく、村税の大部分を占める固定資産税は約3億円（令和6年度決算）であるが、地方交付税、村債、基金、補助金に大きく依存している状況である。

中でも、地方交付税は歳入の36.4%（令和6年度決算）を占める。国は前年度を1.2兆円上回る総額20兆2千億円（対前年度比6.5%増）を確保しているが、本村では令和8年度は前年度比2.9%減の11.5億円を見込んだ。

村債は、新規の借入れを償還元金以内にとどめることで、実質公債費比率を7.8%（令和6年度決算）に抑えていたが、公共施設の大型更新により今後上昇する想定である。

一方歳出では、物価高騰や民間・公務における賃上げに伴う人件費・委託料等の増加が著しい。加えて、広域連携経費の増加、インフラ老朽化対策、デジタル化への対応など、義務的経費や投資的経費は増大傾向にあり、必要な人的資源の確保も喫緊の課題となっている。「事務事業の改革」、「組織の見直し」、「採算性の追求」に引き続き取り組むとともに、官公需における適切な価格転嫁を行い、地域経済を支える責務を果たす。下記の事項を重点方針として掲げ、各区・組、団体の要望を尊重し、「安心して暮らせる村づくり」、「希望が持てる村づくり」、「持続する村づくり」の実現を目指す予算を編成した。

1. 人口減少対策と、人口が減っても村民が元気で、安心して暮らし、夢を描ける施策を推進
2. 行政の客体が住民であることを基本に、事業の目的、期待する効果、財政負担を念頭に置く
3. 10年～20年先を見据えて、今何をすべきか、何をやめるべきかを判断する
4. 少子化・人口減少対策として、出生率2.07、年間3家族転入をめざす
5. 財政力強化、国・県の事業誘致、有利な補助の獲得、民間資本導入を積極的に進める
6. 南海トラフ巨大地震、豪雨・豪雪災害に備えて防災力を強化するとともに、脱炭素を意識
7. 村職員体制を強化

令和8年2月

豊根村長 伊藤 浩 亘

令和8年度豊根村予算概要

【予算規模】

(単位：千円，%)

会計別	令和7年度	令和8年度	増減	伸率
一般会計	3,114,000	2,724,000	△ 390,000	△ 12.5
特別会計	295,900	295,100	△ 800	△ 0.3
公営企業会計	279,591	178,883	△ 100,708	△ 36.0
合計	3,689,491	3,197,983	△ 491,508	△ 13.3

※増減の詳細は次頁以降の「令和8年度予算規模」参照

【特に重点を置いた事業】

令和8年度の主要事業は、別添「令和8年度主要事業」のとおりとなっております。その中でも、以下の事業に重点を置いています。

1. 「賑わいを起点に地域の価値向上」・・・資料：主要事業 P.1

○県内最高峰の遊歩道「茶臼山遊歩道整備事業」18,953千円

茶臼山高原芹沼池から茶臼山山頂を結ぶ登山道の階段と看板を整備します。

○新たな自然体験型の観光資源「カブトムシドーム整備」11,550千円

グリーンステージ花の木に鉄骨系ハウスでカブトムシのビオトープを整備します。

2. 「担い手不足対応で村内企業・団体の雇用対策」・・・資料：主要事業 P.8

○移住定住、Uターンにつながる求人情報提供「村内求人情報発信事業」131千円

村内事業所の求人情報をきめ細やかに、一括発信できるように整備を進めます。

3. 「先を見据えた行財政運営」・・・資料：主要事業 P.33

○積極的な民間資本導入「富山郵便局への包括事務委託」1,109千円

富山支所廃止に伴い低下が懸念される行政サービスを維持するため、公的証明書等の交付やタブレットを用いた行政相談を富山郵便局で行います。

○限られた財源で廃止するもの残すもの「公共施設等総合管理計画改訂」4,730千円

取り組みの総括と大きく変化する社会情勢への対応のため、計画を改訂します。

4. 「避難所防災機能の強化」・・・資料：主要事業 P.27

○新規拠点避難所「富山ふれあいセンター『茶の実』非常用発電機設置」68,889千円

令和8年度から拠点避難所に指定する豊根村富山ふれあいセンター「茶の実」に富山地区で頻発する停電対策と災害時の電力確保のため非常用発電機を設置します。

5. 「住民利用施設のバリアフリー化」・・・資料：主要事業 P.33

○みんなが安心して使える「基幹集落センターバリアフリースイートイレ設置」15,490千円

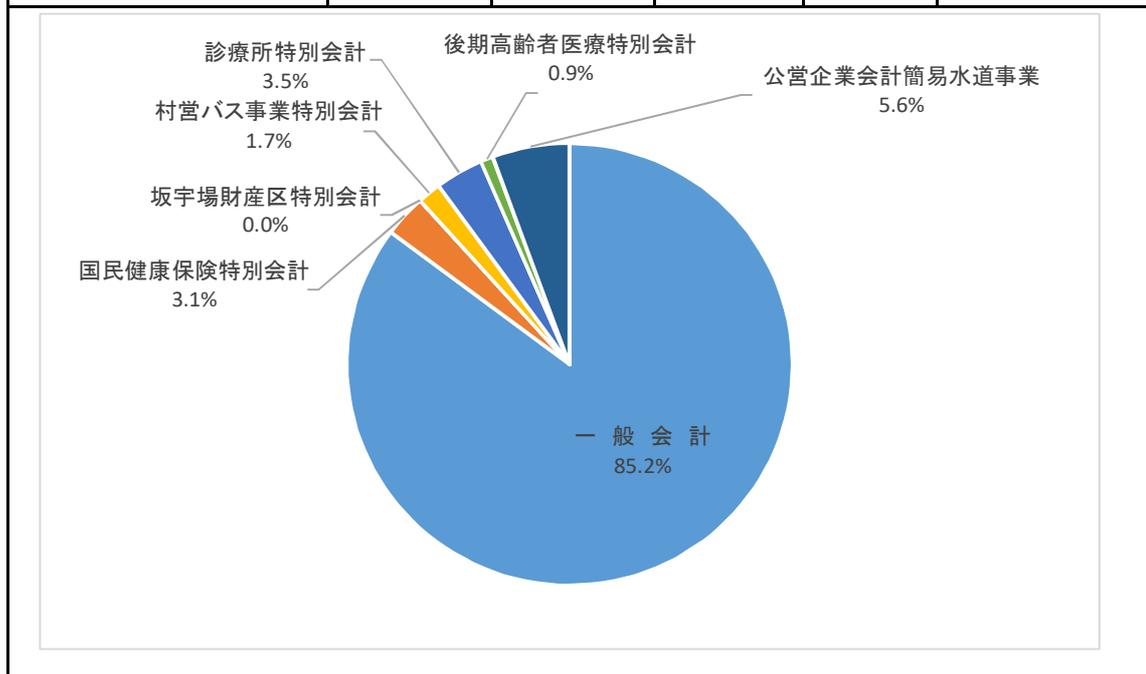
利用頻度が高い村有施設に、多様な人が利用可能なバリアフリースイートイレを設置します。

令和8年度予算規模

1. 総 額

(単位：千円，%)

会 計 名	令和7年度 予算額	令和8年度 予算額	前年度対比		備考	
			増減額	伸 率		
一 般 会 計	3,114,000	2,724,000	△ 390,000	△ 12.5	・構成割合 85.2	
特 別 会 計	国民健康保険	106,800	97,600	△ 9,200	△ 8.6	・構成割合 3.1
	坂宇場財産区	400	400	0	0.0	・構成割合 0.0
	村営バス事業	52,200	54,500	2,300	4.4	・構成割合 1.7
	診 療 所	107,000	113,500	6,500	6.1	・構成割合 3.5
	後期高齢者医療	29,500	29,100	△ 400	△ 1.4	・構成割合 0.9
公 営 企 業 会 計	簡易水道事業	279,591	178,883	△ 100,708	△ 36.0	・構成割合 5.6
合 計		3,689,491	3,197,983	△ 491,508	△ 13.3	・構成割合 100.0



2. 一般会計（歳入）

（単位：千円，％）

款 別	令和7年度 予算額	令和8年度 予算額	前年度対比		備考 (内訳・主な増減要因)
			増減額	伸 率	
村 税	354,064	367,954	13,890	3.9	
村民税	48,996	48,667	△ 329	△ 0.7	・個人 43,363 ・法人 5,304
固定資産税	297,420	312,354	14,934	5.0	・純固定 312,033 ・交付金 321
軽自動車税	5,404	4,975	△ 429	△ 7.9	
たばこ税	2,244	1,958	△ 286	△ 12.7	
地方譲与税	89,354	87,464	△ 1,890	△ 2.1	・揮発油 3,238 ・重量税 11,830 ・森林環境 72,396
利子割交付金	50	60	10	20.0	
配当割交付金	750	920	170	22.7	
株式等譲渡所得割交付金	710	810	100	14.1	
法人事業税交付金	3,950	4,270	320	8.1	
地方消費税交付金	25,170	26,260	1,090	4.3	
環境性能割交付金 (旧：自動車取得税交付金)	3,571	2	△ 3,569	△ 99.9	環境性能割交付金の廃止 △3,569
地方特例交付金	90	4,741	4,651	5167.8	環境性能割交付金減収補填 +4,140
地方交付税	1,180,000	1,146,000	△ 34,000	△ 2.9	
普通交付税	950,000	936,000	△ 14,000	△ 1.5	・基準財政需要額 1,318,630 ・基準財政収入額 382,630
特別交付税	230,000	210,000	△ 20,000	△ 8.7	
交通安全対策特別交付金	1	1	0	0.0	
分担金及び負担金	302	647	345	114.2	学童保育負担金 +345
使用料及び手数料	107,205	129,126	21,921	20.4	茶臼山高原リゾート +14,000 兔ヶ嶋温泉入浴料 +4,300
国庫支出金	134,042	94,540	△ 39,502	△ 29.5	社会資本整備総合交付金△17,786 物価高騰臨時交付金 △16,000
県支出金	244,601	249,368	4,767	1.9	
財産収入	19,496	22,385	2,889	14.8	基金利子 +1,713 林産物売払収入 +1,355
寄付金	10,186	10,167	△ 19	△ 0.2	
繰入金	203,627	91,335	△ 112,292	△ 55.1	・財政調整基金 49,973 ・減債基金 4,453 ・公共施設等総合管理基金 1 ・交通安全施策推進基金 362 ・情報基盤整備基金 20,632 ・村づくり定住促進基金 11,372 ・坂宇場地域振興基金 100 ・奨学基金 4,440 ・特会（国保・後期） 2
繰越金	50,000	50,000	0	0.0	
諸収入	191,131	121,150	△ 69,981	△ 36.6	デジタル基盤改革補助金△78,132
村 債	495,700	316,800	△ 178,900	△ 36.1	・臨時財政対策債 0 ・過疎対策事業債 146,100 ・辺地対策事業債 102,800 ・緊急防災・減災事業債 66,200 ・緊急浚渫推進事業債 1,700
合 計	3,114,000	2,724,000	△ 390,000	△ 12.5	

3. 一般会計（歳出）目的別

（単位：千円，％）

款別	令和7年度 予算額	令和8年度 予算額	前年度対比		備考 (主な増減要因) ±30百万円以上または伸率±10%以上
			増減額	伸率	
議会費	42,446	41,257	△ 1,189	△ 2.8	
総務費	800,827	655,487	△ 145,340	△ 18.1	自治体情報システム標準化、本庁舎空調設備更新、公共施設LED化などの事業完了による減
民生費	320,145	313,475	△ 6,670	△ 2.1	
衛生費	254,704	238,819	△ 15,885	△ 6.2	
労働費	204	144	△ 60	△ 29.4	村内求人情報発信事業の事業量減
農林水産業費	353,488	360,516	7,028	2.0	
商工費	339,054	362,863	23,809	7.0	
土木費	189,487	128,517	△ 60,970	△ 32.2	村営住宅建設完了による減
消防費	419,108	213,598	△ 205,510	△ 49.0	消防詰所建設、デジタル防災行政無線（同報系）整備完了による減
教育費	147,597	153,808	6,211	4.2	
災害復旧費	4	4	0	0.0	
公債費	240,934	249,510	8,576	3.6	
諸支出金	2	2	0	0.0	
予備費	6,000	6,000	0	0.0	
合計	3,114,000	2,724,000	△ 390,000	△ 12.5	

4. 一般会計（歳出）性質別

(単位：千円，%)

性 質 別	令和7年度 予算額	令和8年度 予算額	前年度対比		備考 (主な増減要因) ±30百万円以上 または伸率±10%以上
			増減額	伸 率	
人 件 費	477,096	483,330	6,234	1.3	
物 件 費	741,376	707,788	△ 33,588	△ 4.5	自治体情報システム標準化完了による減
維 持 補 修 費	39,997	48,188	8,191	20.5	本庁舎、消防施設、観光施設、保健施設など修繕費の増
扶 助 費	66,827	63,052	△ 3,775	△ 5.6	
補 助 費 等	535,464	561,523	26,059	4.9	
普 通 建 設 事 業 費	767,385	407,928	△ 359,457	△ 46.8	消防詰所建設、村営住宅建設、本庁舎空調設備更新、公共施設LED化の事業完了による減
災 害 復 旧 事 業 費	3	3	0	0.0	
失 業 対 策 事 業 費	0	0	0	—	
公 債 費	240,934	249,510	8,576	3.6	
積 立 金	9,048	7,022	△ 2,026	△ 22.4	豊根村森林環境基金への森林環境譲与税積立金の減
投 資 及 び 出 資 金	38,392	25,117	△ 13,275	△ 34.6	簡易水道事業会計出資金の減
貸 付 金	27,160	25,440	△ 1,720	△ 6.3	
繰 出 金	164,318	139,099	△ 25,219	△ 15.3	簡易水道事業会計繰出金の減
予 備 費	6,000	6,000	0	0.0	
合 計	3,114,000	2,724,000	△ 390,000	△ 12.5	

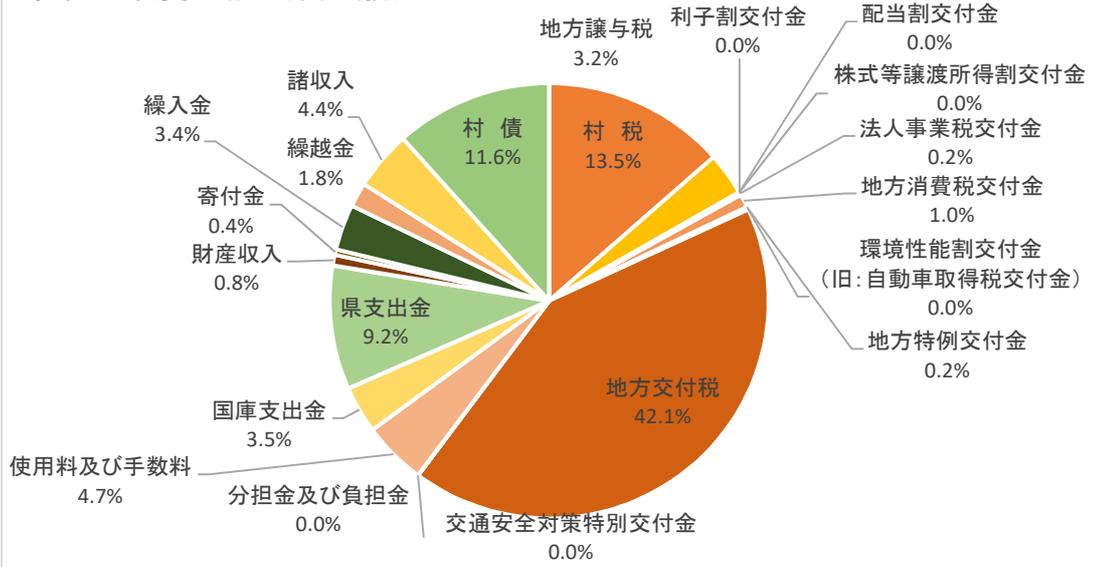
内 容	予算額	構成割合
義務的経費の予算規模に対する割合	795,892	29.2
任意的経費の予算規模に対する割合	1,928,108	70.8
投資的経費【再計】 ※普通建設＋災害復旧＋失業対策	407,931	15.0

※別記

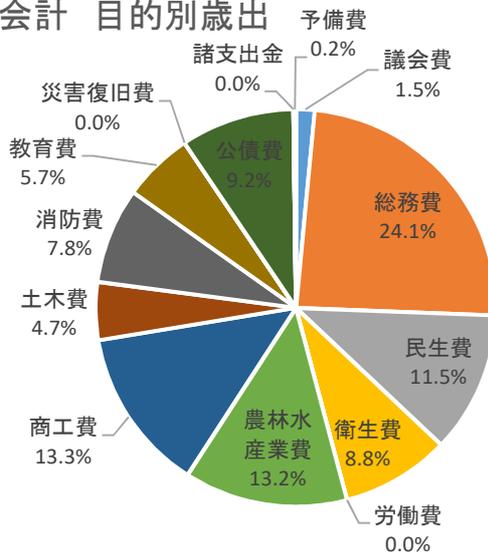
【本村における基金の運用】

今後の災害などに対する将来の備えとして、各基金の規模を維持する事は重要であるため、取り崩しに関しては、収支均衡予算を目指し、必要最小限とします。現在の本村の財政状況では、財政調整基金や各目的基金への積み増しをすることが出来る状況ではありませんが、目的のない安易な積み増しは行わない方針としています。

令和8年度一般会計 歳入



令和8年度一般会計 目的別歳出



令和8年度一般会計 性質別歳出

